

ふれあいかんだより

9

かわさきし かん
川崎市ふれあい館

かわさきしかわさきくさくらもと
〒210-0833 川崎市川崎区桜本1-5-6 TEL : 044-276-4800
http://www.seiky-sha.com e-mail : fureaikan@seiky-sha.com

2024.9.1

No.425

くしょうかいけつせきにんしゃ ちえ かんいちや
苦情解決責任者 崔 江以子
すずき けん 健
鈴木

かわさきしよかん みらいきよくせいしやうねんしえんしつ
川崎市所管 こども未来局青少年支援室 (Tel.044-200-3083)

今年もおにぎりキャラバンを開催しました。

8月7日(水)に川崎区社会福祉協議会のみなさんとふれあい館で今年もおにぎりキャラバンを開催することができました。お手伝いに来てくれた川崎市の高校生たちと一緒にみんなでおにぎりを作りました。おにぎりを食べるだけでなく、お米のたき方からいっしょに体験し、それぞれ個性豊かなおにぎりを作ることができました。ぜひ来年も一緒におにぎり作りをたのしみたいです！



学習サポートと子どもクラブでキャンプにいきました。

8月8日(木)に一泊二日で学習サポートの参加者と一緒には山梨県にある両国橋でキャンプを行いました。二日ともいいお天気でもとても暑かったのですが、川の水はひんやりとしていて川遊びを満喫することができました。夜は火起こし体験やバーベキュー、最後は花火を楽しむことができ、思い出に残る一日となりましたね。帰りの道中にみた宮ヶ瀬ダムの観光放流も圧巻でした。夏休み明けからも一緒に学習にや日常の不安に寄り添えるように取り組んでいきます。



難民・移民フェスに参加しました

多様なルーツの人がともに暮らす私たちの社会。なかには紛争や迫害から逃れ、安全な生活を求めて日本にたどり着いた難民たちもいます。物販や舞台発表やワークショップを通して、難民・移民の人たちの背景を知り、チャリティ形式で支援することを目的として開催された「難民・移民フェス」にトラヂの会のハルモニ方が「移民の大先輩」として招かれ、舞台上でトラヂ音頭を披露する予定でしたが、出演直前に雷雨で中止となりました。とても残念でしたが、控室でミャンマーのカチン族の皆さんと交流を持つことができました。次の開催や出会いを楽しみにしています。



ふれあい館 9月の予定

こども部門

子育て支援、児童の放課後生活の援助、こどもの学習と文化活動の支援

●こそだて支援・・・乳幼児とおとなのためのプログラム 〈定例のプログラム〉

ぴよぴよタイム	10日(火)	10:30~11:00	身長・体重が測れます。大きくなったかな？
ホールであそぼう	26日(木)	10:00~11:30	2Fのホールで広々と遊べます。

9月も水遊びができます！

9月もキッズスペースで水遊びを実施予定です。詳しくは「ろばだより」をご覧ください。

民族衣装体験



9月30日(月) 10時30分~11時30分

韓国・朝鮮の民族衣装のチマチョゴリ、パジチョゴリを着て写真を撮ることが出来ます。

定員 先着6組 受付はスタッフにお申し出ください。

キッズスペースろばではママたちの活動中の保育支援をしています。

くわしくはキッズスペースろばまで

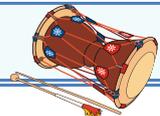
●小中学生プログラム・・・他にプログラムがあるよ♪ くわしくはたより(あそぼ)をみてね

世界の歌とあそぼう	11日(水)	2時45分~ 4時5分~	いろいろな国の歌でたのしみます。
-----------	--------	-----------------	------------------

ふれあい館の小学生プログラムは、みんなの意見をもらいながら、毎日のプログラムをたてています。館に毎月のたより(あそぼ)があります。

●民族文化サークル

舞踊クラブ	毎週 火曜日	4時~5時	毎週火曜日の放課後に活動しています。
ハロハロクラブ	毎週 水曜日	3時~6時	学校の宿題や、色々な国の遊びや文化を学びます。
子どもチャンゴ	毎週 金曜日	4時~5時30分	韓国・朝鮮の打楽器を習います



●中高生の活動

小・中学生学習	毎週 火・水・木曜	7時~9時	主に新渡日外国人の小・中学生(水曜日・土曜日)、および経済的に困難で学習塾に行けない中学生(火曜日・木曜日)の基礎学力保障のための学習会
サポート	毎週土曜	1時~3時	

かわさきし かん じんけんそんちようがっさきゅう
川崎市ふれあい館 人権尊重学級

じんけんそんちよう みらい ひら
人権尊重の未来を拓く (再掲載)

「『きょう』にあらがすき去らぬ人々」

こうし なかむらいるせん
講師 中村一成さん

にちじ ねん がつ きん じ ぶん じ ぶん
日時： 2024年9月20 (金) 18時30分～20時30分

かかわさきし かん かわさきさくらもと
場所：川崎市ふれあい館 川崎区桜本1-5-6

もう こみ じぜんもう こみせい てんわ
申し込み 事前申し込み制。 電話 044-276-4800 メール fureaikan@seiyu-sha.com

がつ にち きん じ ぶん じ ぶん
10月25日 (金) 18時30分～20時30分

「いみん なんみん わたし ひとりとのこ しゃかい ひらく
「移民・難民と私たち」だれ一人取り残されない社会を拓く

しゅさい かわさきし かん かわさきしきょういくいんかい
主催 川崎市ふれあい館・川崎市教育委員会

はんぐるにゅうもんこうざ
「한글入門講座」

こうし いさんぶん せんせい
講師：李相粉 先生

ないよう よ か ちゅうしん ていねい まな
内容：読み書きを中心にゆっくりと丁寧に学んでいきます

きかん ねん がつ にち げつ がつ にち げつ
期間：2024年9月30日(月)～12月16日 (月)

ようび じかん まいしゅう げつようび ぜん かい きゅうじつ やす ごご
曜日・時間：毎週 月曜日 (全10回) ※休日はお休み 午後7：00～8：30

ばしょ かわさきし かん さんかひ かりよう ていじん めい もの ひつきようぐ
場所：川崎市ふれあい館 参加費：無料 (定員20名) 持ち物：筆記用具

もう こみ がつ にち すい てんわ らいかん う つ
申し込み：9月2日 (水) から電話か来館で受け付けています。

てんわ
電話：044-276-4800 メール fureaikan@seikyu-sha.com

しゅさい かわさきし かん かわさきしきょういくいんかい
主催：川崎市ふれあい館・川崎市教育委員会

しきじがっきゅう
●識字学級

ようび 曜日	まいしゅう かようび きんようび 毎週 火曜日・金曜日	さんかひ かりよう きょうざいひ じつび 参加費 無料 (教材費は実費)
じかん 時間	10:00～11:30	

●こうらいしゃ ざいにちこうらいしゃ せだい みるぞく むす こうりゅうじぎょう こうらいしゃ せいかつそうだん
●高齢者 在日高齢者と世代・民族を結ぶ交流事業や高齢者の生活相談

ざいにちこうらいしゃこうりゅう
在日高齢者交流クラブ「トラジの会」

ざいにちこうらいしゃ じしゅかつどう かんせんよぼう かつどう まいしゅうか ようび じ
在日高齢者の自主活動です。感染予防をしながら活動します。毎週火曜日10時
30分から活動しています。詳細やご相談は044-276-4800までお電話ください。

社会福祉法人青丘社では、日本語が壁になって様々な行政サービスにつながりにくくなっている外国につながる方々の様々な手続きをお手伝いする活動を行っています！

● 物価高騰給付金のことも加算分が支給されます。

2024年6月4日～9月30日に生まれた児童がいる世帯・世帯主と児童が別居している世帯は申請が必要です。締め切りは10月31日9時必着です。わからなくて知らなかった人、申請のしかたがわからない人のお手伝いをします。連絡先：ふれあい館 電話044-276-4800



▽9月、ただ生活するだけで大変なのに、残暑とも格闘しないといけない…「疲れた」そ

んな言葉が飛び交う時期ですね。一層、その「疲れた」を違う疲れに変えましょう。

▽私は仕事や日常生活の「疲れ」をサッカーで、気持ちの「いい疲れ」に変えています。サッカーは、どうゴールを狙うか考えながら運動量も必要とするスポーツです。この1つのことに集中できる感覚が、仕事のことや日常生活を忘れさせてくれて幸福感が上昇します。スポーツが終わった後も、幸福感は約12時間持続するとも言われています。▽WHOでは、「健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること」と定義されています。例をあげると、いじめ、虐待、パワハラは、不健康に直結するものです。理不尽に怒られてしまったときは、体が重く感じるし(肉体)、ストレスも

感じるし(精神)、仕事へのモチベーションも削がれる(社会的不健康)でしょう。

▽社会に出て良好な人間関係をつくるには、相手の意図を受け止め、自分の考えと相手の考えをすり合わせる必要があります。大多数の人はそれができないことで疲れ、心身が不健康になるのです。この人間関係を学ぶのには、最適なのが、サッカーだと私は思います。サッカーは難しいスポーツなため、他のスポーツに比べて圧倒的にミスが多いです。多少パスがずれたとしても、「大丈夫大丈夫、俺が上手くトラップするから!」というように、チームメイトのミスを許容する広い心を持つことが大切だと思います。▽私は子どもたちと、サッカーをする時間が好きです。彼らから学ぶことも多いです、こんな私でも、サッカーを通してスポーツの大切なことを彼らに伝えられている気がします。なぜか憂鬱な人、心身ともに健康になりた